

ICT 支援員等の休業に対する配慮のお願い

2020年3月2日

関係者各位

一般社団法人 ICT 支援員普及促進協会
会長・代表理事 木村裕文



この度は、新型コロナウイルスに対する学校休校等に関する緊急の対応でお忙しいことと存じます。

一般社団法人 ICT 支援員普及促進協会は、ICT 支援員に対する研修および研修修了認定証の発行、ICT 支援員のスキルアップと雇用の安定、各種の情報提供と雇用促進などを目的に昨年7月に発足しました。

設立以来、東京と宮城県山元町で3回にわたる研修会を行うとともに、テレビ会議による ICT 支援員同士のフリーミーティングも2回行い、ICT 支援員のスキルアップとともに、ICT 支援員の不安や期待などに関して様々に話し合ってきました。その成果は「ICT 支援員.com」という WEB サイトに反映しております。

さて、当協会では、この度の新型コロナウイルスに対する学校休校等に関する事態に関して日本全国の各教育委員会に対して、高校生以下のお子さんを持つ ICT 支援員、およびソーシャルワーカー、学習支援員など「チーム学校」の一員として働き、働いた日数に応じて給与が支給される人々の休業を取りやすくするとともに、休業した日を勤務日扱い、もしくは特別有給休暇とし、(あるいは十分な休業補償を行い) 彼らの給与が減ることのないようご配慮をお願いしたく、本「お願い」を公表いたします。

この措置は今後の政府の方針・施策の如何にかかわらず、貴教育委員会が学校の休業を開始することに合わせ、速やかに対応をお願いするものです。

是非、ご寛容で柔軟な対応をお願い致します。

以上